

# はこねゆもとけんぼん 箱根湯本見番



## ● れきし 歴史

芸者さんの歴史は、江戸時代の頃から始まったと言われており300年

以上の歴史があります。当時の芸者さんの役割は、今で言うと歌手であ

り、タレントさんのような役目をしていて、特に三味線の演奏者としての

役割は重要だったと言われています。当時はもちろんカラオケも無い時代

です、場を盛り上げるための音楽が必要だったので、演奏できる人は貴重

でした。そのため芸者さんにとって、芸の腕前は給料を稼げるかを左右

する重要な要素でした。

また、見番とは芸者さんが所属する大きな事務所で、個々の芸者さんが所属

する事務所は、置屋と言って、箱根の置屋は30以上もあります。

この見番では、芸者さんたちがお稽古などを行っています。

## ● ちいき かかわり 地域との関わり

はこね げいしや  
箱根の芸者さんたちは、かんこう き ひと うた おど ひろう たの  
観光に来た人へ歌や踊りを披露して、楽しんでも  
いろいろ まつ  
らったり、色々なお祭りなどに参加して、おお ひと はこね かんこう  
多くの人に箱根へ観光をしに来  
てもらえるように、テレビにも出で はこね しょうかい  
て箱根を紹介されています。

## ● かんれん 関連するスポット

むらかみじろうしょうてん うめほし  
・村上二郎商店(梅干し)・・・むかし はこね かんこう き たひと かか  
昔から箱根に観光に来た人たちと関わりがあります。  
くまのじんじや  
・熊野神社・・・むかし はこね かんこう き たひと かか  
昔から箱根に観光に来た人たちと関わりがあります。